

# 空港2期 完成後? 町の 都市計画

図 地価高騰により住宅取得は深刻な問題となっているが、土地対策は、横芝町だけで解決できることではない。よりよい住環境とその提供について、今後、国・県等に強力に要請していく。

## 私道の舗装

図 都市計画の状況と今後の見通しは

特定空港周辺航空機騒音対策特別措置法に基づき、空港周辺の8市町が一体となつて都市計画の作業をすすめている。しかし、昭和63年11月に空港反対派のゲリラ事件が発生したことから、地元説明会も無期延期となつてしまった。事務的な作業はすすめているが、正式な都市計画の決定は成田空港2期工事完成後になると思われる。

図 宅地開発区域内にある私道の舗装を考えているか

私道を舗装するには、「町道」としての認定が必要。認定条件としては、①私道部分を町の所有とする②行き止まり道路でないこと(不特定多数の人が利用できること)などがある。

私道を舗装することには問題があるので、今後も、宅地開発の事前協議の段階で、開発者と検討する。

## 自治会事業への助成

図 区の事業に対する助成制度

事業の内容によるが、よりよいまちづくりをめざすものについては、助成する方向で検討する。

# まちの活性化に向けて

自治会事業

# 助成を検討

なっているが、各自治会には、騒音対策事業補助金を交付している。この費用で十分賄えると思う。

②自治会独自で管理人を置くことは差し支えないが、町が管理人を置くことは考えていない。防火管理者は、法的に該当しないので、火の始末には厳重な注意をはらっていただきたい。

## サラリーマンの住宅対策

図 地価高騰のなかサラリーマンの住宅対策は



住環境 量から質へ

## 町と自治会

# よりよいまちづくりを模索

図 ①共同利用施設の維持費等が、区の大きな負担となっていないか②管理人・防火管



子どもたちの笑顔がすてき!!(谷台夏祭り)

## 消防車の維持管理

理者を置く考えは

図 ①共同利用施設は、航空機騒音対策事業の一つとして、空港公園の補助を受けて建設しているが、建設にあたっては、地元の要望(構造・規模など)を十分に受け入れ、維持費等も事前に協議している。このような経緯を踏まえ、完成後は、地元自治会と町が契約を結んで管理をお願いしている。負担区分については、冷暖房費や小規模な修繕経費は、自治会が負担することに



ポンプの点検を行う消防団員(出初式で)